



今回のテーマ 2つの世界遺産で、元気創造!!

青森県知事 三村申吾

青森県には、2つの世界遺産がある。ひとつは、令和5年12月11日に世界自然遺産登録30周年を迎える「白神山地」。もうひとつは、令和3年7月27日、世界遺産一覧表への記載が決定され、1周年ほやほやの「北海道・北東北の縄文遺跡群」である。

「白神山地」については、環境省から「『保護』は当然大切だが、自然遺産のコア部分はともかく、周辺においては、かつてそこにあったように、人の暮らしや生業(なりわい)との両立がもっと図られるべき」とのアドバイスをいただいている。

そこで県では、20周年を契機に、白神山地が持つ多彩な魅力を生かしてさらなる地域活性化を図るため、事業者の商品開発や地域振興に係るスキルアップ支援をはじめ、新たなビジネスプランの創出や観光カリスマの助言による白神体感コンテンツ強化のほか、本県と同じく世界自然遺産を有する韓国済州(チェジュ)特別自治道と連携した交流と活用を本格的に

スタートさせるなど、白神山地のさらなる魅力の創出と活用に鋭意取り組んできた。

西目屋村においても、一般の観光客が自然を観察・堪能できる「世界遺産の径(みち)ブナ林散策道」の整備のほか、津軽白神湖(津軽ダム)を活用した水陸両用バスの運行や、カヌー競技のメッカ目屋溪谷岩木川カヌー競技場の整備など、大変なご尽力をいただいていた。

「縄文」については、新型コロナ対策本部会議が連続する真ただ中での世界文化遺産登録決定となり、国内外へ縄文の価値や魅力を余すところなく発信する大キャンペーンや、観光戦略と連動した国内外の誘客活動など、本来あるべき取組が絶好のタイミングでは実施できなかったとの思いがある。

しかしそれでも、登録記念新聞広告や官民協働プロジェクト(JAL JOMONジェット、各種講演会等)など、可能な取組は躊躇せず実施し、中でも、JR東日本

グループ各社連携のもと東京駅をジャックした「縄文×青森ミュージアム」は、東京駅を利用した多くの方々がSNSに取り上げてくださり、大変勇気付けられた。



「縄文×青森ミュージアム」東京駅通路壁面装飾

そして今、コロナの状況を見極めながら、両遺産ともに積極的「活用」に向けて本格的にかじを切る。今年度は、「白神山地『学びの森』の推進」、「縄文・世界遺産ツーリズムの推進や学びを通じた誘客促進」、「『青森の縄文遺跡群』情報発信拠点の整備促進」や「地域交通を活用した周遊促進」など、さまざまな取組を強力に推進する。自分自身、すでに国内の交通・旅行業界へのキャンペーンに奔走しているが、関係道県・市町村ともしっかりと連携しながら、戦略的かつ着実に攻勢を強め、2つの世界遺産を核にふるさと青森の元気を創造していきたい。

AOMORI INFORMATION あおもりインフォメーション

安心して働ける明日へ。～令和4年就業構造基本調査～

15歳以上の方の就職や転職、離職といった就業の実態や仕事に関する希望、育児や介護の有無などを調べる「就業構造基本調査」が全国一斉に実施されます。

この調査の結果は、国や県などの雇用政策や育児・介護と仕事の両立支援など、重要な政策の基礎資料として活用されます。9月から、調査対象地域の各世帯に、調査員証を持った調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。



詳しくは県庁HP [令和4年就業構造基本調査](#)

統計分析課 ☎017-734-9169

さんフェア青森2022 第32回全国産業教育フェア青森大会 専門高校等の学びの祭典 **入場無料**

開催期間 10/15(土) 16(日) 令和4年	会場	マエダアリーナ【メイン会場】	浜町埠頭【青森丸一般公開】
		アピオあおもり【クッキング】	青森県武道館【ロボット競技】
		東奥学園高校【介護技術】	

全国の専門高校(※)等の生徒による作品展示、物販、各種コンテストのほか、生徒実行委員会とご当地アイドルのトークイベントなど、見どころ満載です!

※農業、工業、商業等の職業に関する各教科を学ぶ高校

詳しくは [さんフェア青森](#)

さんフェア事務局(学校教育課内) ☎017-734-9122



個人事業税の第1期の納期限は8月31日(水)です!

個人事業税は、8月上旬に送付される納税通知書により、原則として8月と11月の2回に分けて納めていただきます。今年度の第1期分の納期限は8月31日(水)です。期限までにお近くの金融機関やコンビニなどで納めてください。また、①クレジットカード(専用サイト、アプリ)、②インターネットバンキング(アプリ)、③電子マネー(LINE Pay、PayPay)でも納めることができます。

個人事業税に関するご相談は最寄りの地域県民局県税部にお気軽にお尋ねください。

詳しくは県庁HP [個人事業税](#)

税務課 ☎017-734-9064

特別展「教室で出会った文学」開催中!

中学校や高校の教科書に作品が掲載され、多くの人に親しまれてきた作家である森鷗外、夏目漱石、石川啄木、宮沢賢治、与謝野晶子、芥川龍之介、高村光太郎らの資料を展示し、青森県との意外な関わりを紹介します。

【開催期間】9月19日(月・祝)まで
【時間】9:00~17:00 【入館料】無料
【会場】青森県近代文学館 企画展示室

詳しくは [青森県近代文学館](#)

青森県近代文学館 ☎017-739-2575



スマートフォン用アプリ「マチイロ」で手軽に **県民だよりあおもり** が読めます!

詳しくは [マチイロ](#)

みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

- テレビ ◆RAB「LINK/青森県」(30秒スポット) ◆RAB「大好き、青森県。」(8月7日(日))17:00~17:15(「TVer」で見逃し配信有り)
- ◆ATV「みんなの県庁!」(土)16:55~17:00 ◆ABA「メッセージ」(土)9:30~9:35 [放送時間が変更になることがあります]
- ラジオ ◆RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35 ◆エフエム青森「あおもりふぁん」(月)~(金)16:55~17:00
- 新聞 ◆東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)
- HP/Twitter ◆県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/> ◆青森県庁Twitterアカウント(@AomoriPref)



首都圏の大学等に在学中のお子さんはいませんか?

あおもりチャレンジゼミ
【とき】10月30日(日)【ところ】東京都内
知事や先輩社会人との意見交換を通じ、大学卒業後に青森でチャレンジすることを考えてもらう機会として開催します。
広報広聴課 ☎017-734-9138

詳細はこちら(随時更新)

編集発行 青森県広報広聴課 〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあおもり」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.5円です。